



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。

次のトピックについて取り上げます。

- 目的 (P.xi)
- 対象読者 (P.xii)
- マニュアルの構成 (P.xii)
- 関連マニュアル (P.xiii)
- 表記法 (P.xiv)
- マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン (P.xiv)
- シスコのテクニカル サポート (P.xv)
- Service Request ツールの使用 (P.xv)
- その他の情報の入手方法 (P.xvi)

目的

『Cisco Unified Communications Manager セキュリティ ガイド』は、システム管理者および電話機管理者が次の作業を実行する際に役立ちます。

- 認証を設定する。
- 暗号化を設定する。
- ダイジェスト認証を設定する。
- HTTPS に関連付けられているサーバ認証証明書をインストールする。
- Cisco CTL クライアントを設定する。
- セキュリティ プロファイルを設定する。
- サポートされている Cisco Unified IP Phone モデルのローカルで有効な証明書をインストール、アップグレード、または削除できるように Certificate Authority Proxy Function (CAPF) を設定する。
- 電話機のセキュリティを強化する。
- Survivable Remote Site Telephony (SRST) 参照先についてセキュリティを設定する。
- ゲートウェイおよびトランクについてセキュリティを設定する。

対象読者

このマニュアルで説明しているリファレンスおよび手順のガイドは、Cisco Unified Communications Manager (旧称 Cisco Unified CallManager) のコールセキュリティ機能の設定を担当するシステム管理者および電話機管理者を対象としています。

マニュアルの構成

表 1 は、このマニュアルの構成を示しています。

表 1 このマニュアルの構成

章番号	説明
セキュリティの基礎	
第 1 章「セキュリティの概要」	セキュリティの用語、システム要件、相互作用と制限、インストール要件、および設定用チェックリストの概要を説明します。また、さまざまなタイプの認証と暗号化についても説明します。
第 2 章「HTTP over SSL (HTTPS) の使用方法」	HTTPS の概要を説明します。また、信頼できるフォルダにサーバ認証証明書をインストールする方法も説明します。
第 3 章「Cisco CTL クライアントの設定」	Cisco CTL クライアントをインストールおよび設定することにより認証を設定する方法を説明します。
電話機およびボイスメール ポートのセキュリティ	
第 4 章「電話機のセキュリティの概要」	Cisco Unified Communications Manager および電話機でのセキュリティの使用法について説明し、電話機でセキュリティを設定するために実行するタスクのリストを示します。
第 5 章「電話機セキュリティ プロファイルの設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページでセキュリティ プロファイルを設定し、電話機に適用する方法を説明します。
第 6 章「セキュア インディケーション トーンの設定」	セキュア インディケーション トーンを再生するよう電話機を設定する方法を説明します。
第 7 章「Certificate Authority Proxy Function の使用方法」	Certificate Authority Proxy Function の概要を説明します。また、サポートされている電話機のローカルで有効な証明書をインストール、アップグレード、削除、またはトラブルシュートする方法も説明します。
第 8 章「暗号化された電話機設定ファイルの設定」	暗号化された電話機設定ファイルを Cisco Unified Communications Manager の管理ページで設定する方法を説明します。
第 9 章「SIP 電話機のダイジェスト認証の設定」	SIP を実行する電話機に Cisco Unified Communications Manager の管理ページでダイジェスト認証を設定する方法を説明します。
第 10 章「電話機のセキュリティ強化」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して電話機のセキュリティを強化する方法を説明します。
第 11 章「セキュアな会議リソースの設定」	セキュアな会議にメディア暗号化を設定する方法を説明します。

表 1 このマニュアルの構成（続き）

章番号	説明
第 12 章「ボイスメール ポートのセキュリティ設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページでボイスメール ポートのセキュリティを設定する方法を説明します。
CTI、JTAPI、および TAPI のセキュリティ	
第 13 章「CTI、JTAPI、および TAPI の認証および暗号化の設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページでアプリケーション ユーザ CAPF プロファイルおよびエンド ユーザ CAPF プロファイルを設定する方法を説明します。
SRST 参照先、ゲートウェイ、トランク、および CUMA サーバのセキュリティ	
第 14 章「Survivable Remote Site Telephony (SRST) 参照先のセキュリティ設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページで SRST 参照先についてセキュリティを設定する方法を説明します。
第 15 章「ゲートウェイおよびトランクの暗号化の設定」	Cisco Unified Communications Manager がセキュアなゲートウェイまたはトランクと通信する方法、および IPSec に関する推奨事項と考慮事項について説明します。
第 16 章「SIP トランク セキュリティ プロファイルの設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページで SIP トランクのセキュリティ プロファイルを設定し、適用する方法を説明します。
第 17 章「SIP トランクのダイジェスト認証の設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページでダイジェスト認証を SIP トランクに設定する方法を説明します。
第 18 章「Cisco Unified Mobility Advantage のセキュリティ プロファイルの設定」	Cisco Unified Communications Manager の管理ページで CUMA サーバのセキュリティ プロファイルを設定する方法を説明します。

関連マニュアル

各章に、その章のトピックについての関連マニュアルのリストを記載しています。

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細は、次の資料を参照してください。

- *Cisco Unified IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Communications Manager*
- *Media and Signaling Authentication and Encryption Feature for Cisco IOS MGCP Gateways*
- *Cisco Unified Communications Manager Integration Guide for Cisco Unity*
- *Cisco Unified Communications Manager Integration Guide for Cisco Unity Connection*
- SRST 対応ゲートウェイをサポートする Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST) の管理マニュアル
- ご使用の電話機モデルをサポートしているファームウェア リリース ノート

表記法

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

役立つヒントです。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、Service Request ツールの使用方法、および追加情報の収集方法については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。『*What's New in Cisco Product Documentation*』には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Really Simple Syndication (RSS) フィードとして『*What's New in Cisco Product Documentation*』に登録し、リーダアプリケーションを使用して、コンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定します。RSS フィードは無料サービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
 - Product Alert の受信登録
 - Field Notice の受信登録
 - Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) の、利用頻度の高い ドキュメントを日本語で提供しています。Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

- シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/offer/subscribe>
- 日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。
http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/
- シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロファイルを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。
<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>
- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/guide>
- ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/services>
- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>
- 日本語マニュアルの DVD は、マニュアルセンターから発注できます。マニュアルセンターには下記よりアクセスください。
http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/manual_center/index.shtml
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.ciscopress.com>
- 日本語のシスコプレスの情報は以下にアクセスください。
<http://www.seshop.com/se/ciscopress/default.asp>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/ipj>
- 『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコ製品の最新マニュアルリリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。
<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>
- シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。
http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml